

平成29年度 福岡県立図書館の概要

所在地 福岡市東区箱崎1丁目41番12号
電話番号 092-641-1123 (代表)

1 沿革

大正 7年 3月 現在の天神2丁目に木造2階建 492坪の本館とレンガ造3階建 120坪の書庫が完成し、5月1日から一般閲覧を開始 (蔵書：和洋書5万4千冊)

昭和20年 6月19日 福岡大空襲により焼失

同24年 7月 博多区東公園内に木造平屋建 141坪の本館と2階建 35坪の書庫で再建

同39年11月 中央区天神5丁目に図書館と美術館を併設した「文化会館」が開館

同58年 4月 東区箱崎1丁目の現在地に図書館機能を分離・移転し開館

平成 5年10月 隣接の県議会議員会館を図書館に所管換、平成7年より別館として開館

同14年 4月 別館を改修し、「子ども図書館」が開館

現在 創立99年、現図書館として34年目。

2 運営の基本方針

県立図書館は、本・図書館員の専門性を活用し、福岡県の人・学び・文化の発展に貢献します。

目標1：福岡県の文化を継承し、地域で活躍する人財を育てるお手伝いをします。

- (1) 郷土資料センターとしての役割
- (2) 県内図書館活動の推進拠点としての役割

目標2：日々の暮らしや仕事の中での、課題解決のお手伝いをします。

- (1) 資料収集保存センターとしての役割
- (2) 資料情報センターとしての役割

目標3：読書の喜び、心の豊かさを育むお手伝いをします。

- (1) 子どもの読書活動の推進拠点としての役割
- (2) 大人の読書活動の推進拠点としての役割

3 施設の概要 (平成29年3月31日現在)

(単位：㎡)	敷地面積	建築面積	延床面積
全体	4,983	2,556	11,214
本館 (地下1階・地上5階建)	3,330	1,747	7,945
別館 (地上5階建)	1,653	809	3,269

◇蔵書冊数：約87万冊 (開架/17万冊、閉架/70万冊)
(一般用) 77万冊 (開架/15万冊、閉架/62万冊) (児童用) 10万冊 (開架/2万冊、閉架/8万冊)

4 運営組織

館長

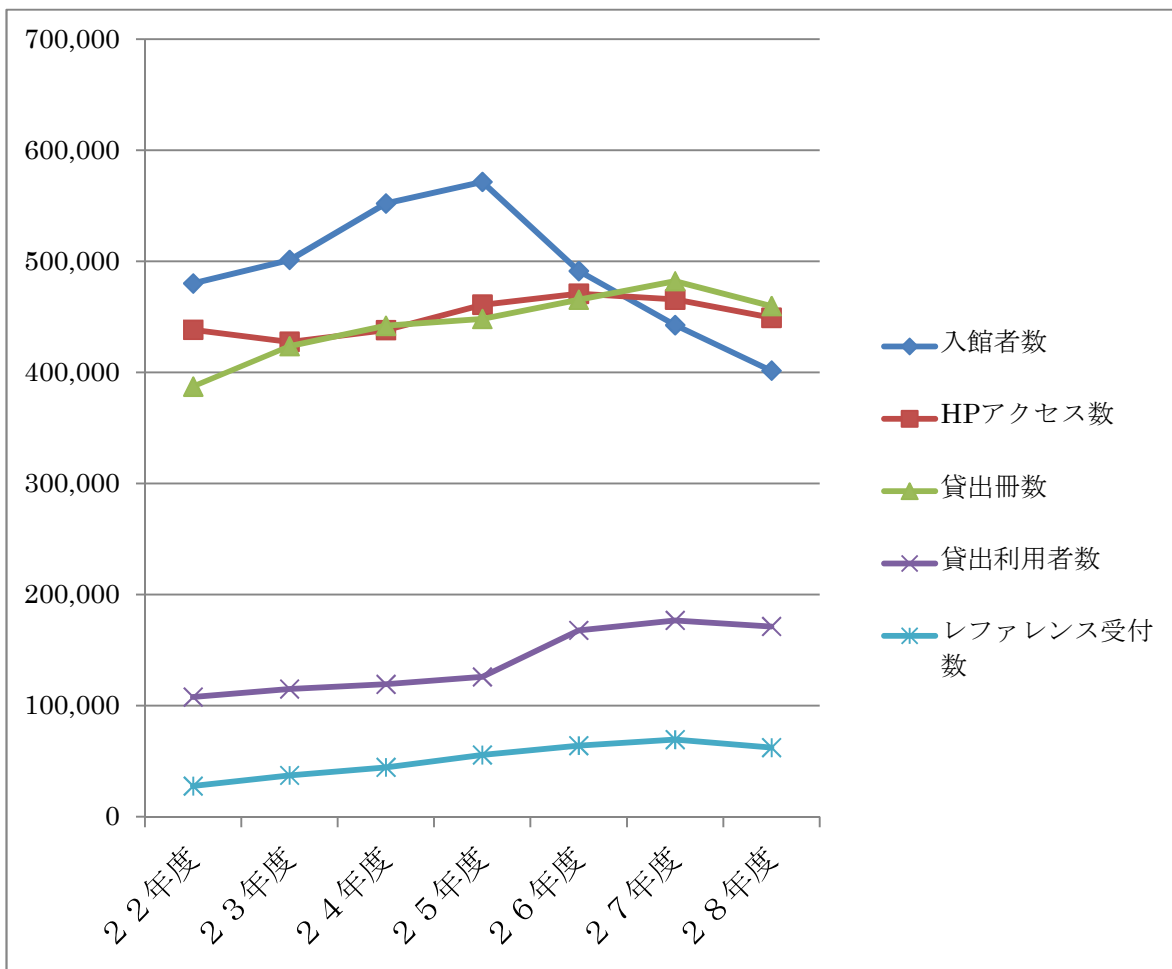
副館長

(職員33名、事務嘱託20名)

総務課	・図書館の施設設備の管理、経費の支出に関すること
資料課	・図書館資料、逐次刊行物、行政資料の収集・整理・保管・廃棄に関すること ・図書館情報システムの管理に関すること
参考調査課	・図書館資料の貸借等利用に関すること ・レファレンスに関すること
企画協力課	・市町村立図書館等との連携、相互協力に関すること ・子ども図書館の収集・整理並びに利用及びレファレンスに関すること ・読書普及に関すること ・資料の相互貸借に関すること
郷土資料課	・郷土資料の収集・整理並びに利用及びレファレンスに関すること ・貴重資料、委託資料の整理及び保管に関すること

5 利用状況

指標項目	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	対 前年比	
入館者数	480,003	501,224	551,992	571,456	491,212	442,490	401,468	0.907	
HPアクセス数	438,337	427,399	438,023	460,848	470,756	465,502	449,073	0.965	
貸出冊数	387,166	423,558	441,899	448,075	465,405	482,049	459,602	0.953	
貸出利用者数	107,613	114,846	119,092	125,743	167,685	176,662	171,207	0.969	
レファレンス受付数	27,466	37,135	44,370	55,466	63,830	69,271	62,928	0.908	
相互貸借	貸出冊数	14,942	16,213	16,607	15,134	17,365	18,727	17,724	0.946
	返却冊数	3,439	3,950	4,059	3,693	4,366	4,810	4,573	0.951
遠隔地サービス 利用数	2,773	8,090	10,862	11,718	11,110	12,270	12,846	1.047	
新規登録者数	5,398	4,974	4,896	4,918	4,673	4,975	4,097	0.824	



6 レファレンス（調査相談）

国立国会図書館の図書館協力事業（レファレンス協同データベース事業）において、当館が提供したレファレンス事例にインターネット上で多数のアクセスがあったことで、国立国会図書館長から、21年度から8年連続してお礼状をいただいている。

7 市町村支援

- ・日常のレファレンス支援などの他、職員の資質を高める基本・専門・課題の各種研修会の実施
- ・研修満足度は「どちらかという満足」以上が99%
- ・レファレンス支援等を含む支援業務全体に対する満足度は「どちらかという満足」以上が99%

8 遠隔地サービス

- ・利用数は4年にわたり1万件を超えている。
- ・平成22年10月に45市町村で開始
- ・平成29年4月現在54市町村で実施中
- ・福岡市と平成24年10月1日から「相互返却」を開始

※利用状況の詳細は5頁

9 図書館が実施する講演、研修、講座、相談会等

- ・ 読書週間関連事業、子どもの読書推進事業、図書館職員研修、職場体験（実習）受入、各種相談会、資料の企画展示等の読書活動推進事業を年間を通し行っている。
- ・ 詳細な事業情報は、当館ホームページに掲載し、随時更新している。

10 今日的課題への対応

(1) 学校支援サービス

- ・ 平成24年度から、福岡県公共図書館等協議会において全県的に取り組んでいる。市町村図書館に対して、学校支援の取組状況調査を行い、県下の実情把握と推進に努めている。
- ・ 県立図書館事業として、小学校、中学校・高等学校・特別支援学校向け「学校貸出図書セット」を整備し、直接学校へ無料配送している。(28年度 193セット貸出)

(2) ビジネス支援サービス

- ・ 「創業セミナー」・・・年4回 土曜日に実施
 - ・ 「起業・経営相談会」・・・原則月4回、第1、3土・日に実施
- （一社）福岡県中小企業診断士協会と共催
- ・ 「暮らしと仕事に役立つ法律セミナー&相談会」
・・・年3回、土曜日に実施
- 福岡県青年司法書士協議会と共催
- ・ 「70歳現役応援セミナー」・・・年4回、水曜日に実施
- 福岡県新雇用開発課及び
福岡県70歳現役応援センターと共催
- ・ 「子育て女性の出張就業相談」・・・毎月第3木曜日に実施
- 福岡県子育て女性就職支援センターと共催

(3) 行政支援サービス

- ・ 行政職員のためのレファレンスや資料の複写提供
- ・ 福岡県庁イントラネット上の行コミスマートページに、行政支援ページを作成し、支援内容を周知

県立図書館の遠隔地サービス

1 概要

利用者が県立図書館に来館することが難しいときに対応できるよう、平成22年10月から県立図書館「遠隔地サービス」を始めました。

このサービスは、次の2つの内容となっています。

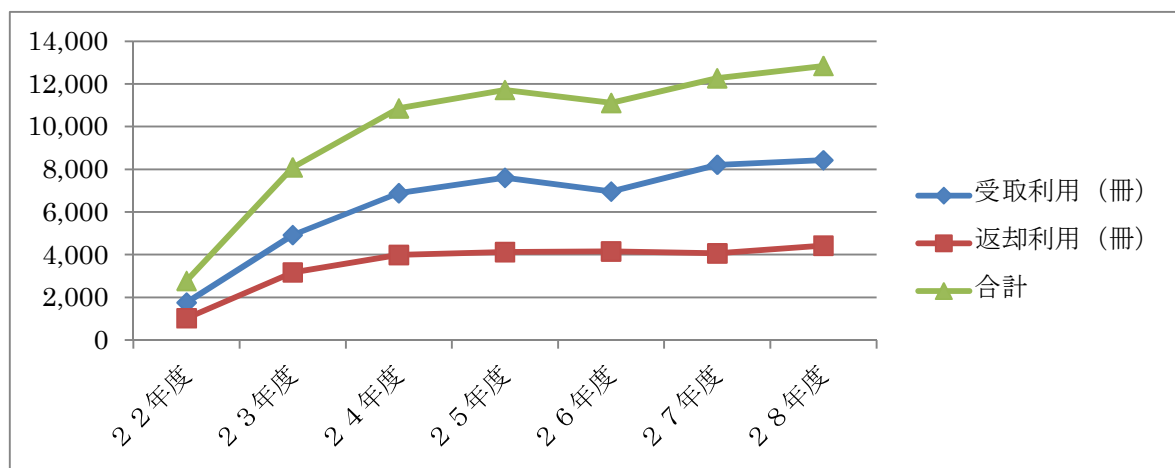
- ◎県立図書館の所蔵資料を、他の図書館を経由せず、直接、利用者自身でインターネットや電話で予約し、最寄りの市町村立図書館（室）で受取・返却できるサービス（遠隔地貸出・返却）
- ◎県立図書館に来館して借りた図書資料を、最寄りの市町村立図書館（室）で返却できるサービス（遠隔地返却）

- ※ 利用者自身が直接、県立図書館に予約をすることが、図書館間の相互貸借と異なる点です。
- ※ 資料の配送は、県立図書館が週1回定期的に運行している相互貸借の配送便を利用しています。
- ※ 4月1日現在、県内60市町村のうち54の市町村立図書館（室）での受取・返却が可能です。
- ※ 福岡市では、このサービスは実施していませんが、平成24年10月1日から相互返却を開始しました。

2 利用状況

サービス定着により、各年度の受取、返却の合計は5年間にわたって1万件を超えています。

利用者に本サービスが浸透し、一度利用された方の利用の定着化が進んでいることが、その主な理由であると考えています。



地区名	実施市町村 <i>(斜字括弧書きは実施対象外館)</i>	割合
福岡	古賀市、志免町、粕屋町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、太宰府市、 那珂川町、糸島市、宗像市、福津市、春日市 <i>(福岡市、大野城市、筑紫野市)</i>	83%
北九州	北九州市、直方市、中間市、宮若町、岡垣町、水巻町、遠賀町、芦屋町、鞍手町、 小竹町	100%
北筑後	久留米市、小郡市、朝倉市、うきは市、太刀洗町、東峰村 <i>(筑前町)</i>	86%
南筑後	大牟田市、柳川市、八女市、筑後市、みやま市、大川市、大木町、広川町	100%
筑豊	飯塚市、田川市、嘉麻市、川崎町、桂川町、添田町、糸田町、福智町、赤村 <i>(香春町、大任町)</i>	82%
京 築	行橋市、苅田町、豊前市、みやこ町、築上町、上毛町、吉富町	100%

※ 4月1日現在54市町村で実施